

第47回 SCCJセミナー開催のご案内

「洗う」を科学する最新の動向 ～洗剤のモノ作りと機能評価で知っておきたいこと～

今回は、「洗う」を科学する最新の動向 ～洗剤のモノ作りと機能評価で知っておきたいこと～と題し、大学の先生、業界内の5名の講師、さらに業界外からも講師をお招きし、お話しいただきます。講演内容は洗剤メカニズムの基礎から製剤化技術、評価方法といった幅広い分野にわたって構成されており、まさしく基礎知識からすぐに使える実践的な技術情報まで学べる非常に貴重な機会ではないかと考えております。

また、今回も講師の皆様にはフリーディスカッションのお時間を頂戴し、講演の中だけでは語りつくせない情報入手の場をご用意いたしました。講師に直接質問し、議論することで聴講するだけでは得られない新たな知識や皆様の業務に役立つヒントをお持ち帰りいただけます。皆様には、奮ってご参加いただきますようお願いいたします。

日時 2016年2月23日(火) 10:00～17:45 (受付開始 9:30)

会場 セミナー：きゅりあん 8階 大ホール
フリーディスカッション：同会場 7階 イベントホール
〒140-0011 東京都品川区東大井 5-18-1
<http://www.shinagawa-culture.or.jp>

参加費

会員(正・準・シニア)	13,000円
代理出席(注1)	13,000円
一般	19,000円
当日参加(会員・一般共に)	19,000円

(注1) 正会員が不参加の場合は代理人1名が代理出席を利用できます。

申込方法 申込用紙に必要事項をご記入の上、下記の番号までFAXを送信願います。

FAX ⇒ 045-590-6093

申込を頂きましたら確認のFAXを事務局から返信致します。3～4日以内に届かない場合は、事務局までご連絡をください。

なお、参加証は発行しておりません。

<申込締切日 2月9日(火)>

<振込締切日 2月16日(火)>

お振込みの際、振込人氏名(御社名)の前に**47**をご記入願います。

振込先

みずほ銀行 銀座支店 普通 1797932
「日本化粧品技術者会 代表 嶋原 靖宏(シギハラ ヤスヒロ)」

キャンセルおよび複数でのお振込みの詳細は最終ページをご覧ください。

「洗う」を科学する最新の動向

～洗剤のモノ作りと機能評価で知っておきたいこと～

＜ スケジュール ＞

＜総合司会 工藤大樹（ポーラ化成工業㈱）＞

時 間	題 目・講 師
10:00-10:05	開会の挨拶 セミナー委員長 植田光一

＜座長 作山秀（㈱マダム）＞

10:05-10:55	汚れの種類別の洗浄メカニズム 横浜国立大学 教授 大矢勝先生
10:55-11:35	洗浄料の泡評価 ～レオロジー測定によるアプローチ～ 太陽化学㈱ カスタマーサービスセンター 小山匡子氏
11:35-12:40	昼 食 休 憩

＜座長 石川博文（㈱ノエビア）＞

12:40-13:20	クレンジングオイル・リキッドの相平衡制御による機能・感性価値の両立 ㈱資生堂 リサーチセンター 渡辺啓氏
13:20-14:00	クリーム状水性洗顔料の処方設計について ポーラ化成工業㈱ 開発研究部 スキンケア開発室 竹山雄一郎氏
14:00-14:40	頭皮・毛髪にやさしい洗浄 ライオン㈱ ビューティーケア研究所 森部利江氏
14:40-14:50	休 憩

＜座長 寺内友広（㈱ナリス化粧品）＞

14:50-15:30	フェイス用拭き取りシート化粧料の有用性について ㈱マダム 技術開発センター スキンケア製品開発室 嶋田格氏
15:30-16:20	ウォシュレットの誕生秘話とイノベーションの歴史 TOTO㈱ ウォシュレット開発第二部 松井実氏

＜総合司会 工藤大樹（ポーラ化成工業㈱）＞

16:30-17:40	フリーディスカッション
-------------	-------------

17:40-17:45	閉会の挨拶 セミナー副委員長 石井博治
-------------	------------------------

演題 ① 汚れの種類別の洗浄メカニズム

横浜国立大学教授 大矢勝先生

要旨：洗浄には、界面活性剤、油剤、酸、アルカリ、酸化剤などの化学的要素、液流、振動、摩擦などの機械力、そして被洗物の物理・化学的性質など、種々の要素が絡み合う。本講演ではこの複雑な洗浄現象をわかりやすく整理することを目指す。まず、分離・溶解・分解の3種の基本的な汚れ除去メカニズムと汚れの性状別分類法について説明した後、種々の汚れ別の具体的な除去方法の理論や洗浄速度など、洗浄科学の基礎的知識について概説する。

演題 ② 洗浄料の泡評価 ～レオロジー測定によるアプローチ～

太陽化学(株)カスタマーサービスセンター 小山匡子氏

要旨：洗浄料の使用時の感触は、泡の感触で大きく左右される。ひと口に泡感触と言っても、泡立ち、泡量、弾力、ねばり、泡の持ちなど様々な因子が連動しあって成り立っている。泡感触を機器分析により数値化するには、その因子を、速度、量、弾性、粘性、時間などの物理量として多面的に捉え測定することが重要だ。最近、ポンプフォーマーから出てくる泡を直接手にとって使用する洗浄剤も多くなり、時間とともに変化する泡の様子を知ることが必要と考える。そこでレオロジーにより、泡の過渡的特性を測定することに着目した。本講演では、泡の寿命を動的粘弾性測定から時間変化によって評価した方法と、いくつかの測定事例を紹介する。

演題 ③ クレンジングオイル・リキッドの相平衡制御による機能・感性価値の両立

(株)資生堂 リサーチセンター 渡辺啓氏

要旨：クレンジング(メイク落とし)に求められる重要な特徴は、「メイクの落ちの良さ」と洗い流し後の「さっぱり感」である。しかしながら、これらの特徴はトレードオフの関係にあるため、成分の配合量調整などの試行錯誤法では両立することが難しい。本講演では、これらの特徴を両立したクレンジングオイル・リキッドの開発事例を紹介しながら、トレードオフ関係の解決に有用な相平衡研究の方法論を述べ、クレンジングの未来を考えてみたい。

演題 ④ クリーム状水性洗顔料の処方設計について

ポーラ化成工業(株) 開発研究部 スキンケア開発室 竹山雄一郎氏

要旨：水性洗顔料は、皮膚上の余分な皮脂等の汚れを取り除き、肌を清浄に保つ目的で使用される。特にクリーム状水性洗顔料は、泡立ての簡便さ等、ユーザーメリットが大きいため多くの製品が上市されている。その一方、主成分である石鹼や界面活性剤は濃度や温度によって構造が変化するため保存安定性の確保が難しく、設計においては多くの工夫が必要とされる。本講演では、使用性と保存安定性を両立するためのポイントについて、界面化学的な視点で考察する。

演題 ⑤ 頭皮・毛髪にやさしい洗浄

ライオン(株) ビューティーケア研究所 森部利江氏

要旨：近年では、多くの人がカラーリングやパーマウェーブを施したり、ヘアアイロン等を使用し、髪型を楽しんだり個性を演出する一方で、頭皮や毛髪はダメージを受けている。そのため、シャンプー・コンディショナーには、単に汚れを落とすだけではなく、頭皮・毛髪をやさしく洗浄する機能が一層求められるようになり、洗浄による頭皮角層からの水分蒸発の抑制、洗髪中の髪の絡まりや脱毛の防止は極めて重要な技術課題である。本講演では、頭皮・毛髪にやさしい洗浄の実現に向けた、シャンプーによる頭皮乾燥抑制技術、及びすすぎ時の毛髪摩擦抑制技術について紹介する。

演題 ⑥ フェイス用拭き取りシート化粧料の有用性について

(株)マンダム 技術開発センター スキンケア製品開発室 嶋田格氏

要旨：フェイス用拭き取りシート化粧料は、皮脂汚れの除去や顔のテカリ・ベタつきの解消を目的に使用されている。この剤型は、携帯性や簡便性に優れることから、身だしなみ意識の向上に伴って使用率が拡大している。一方で、フェイス用拭き取りシート化粧料は、洗顔料と同一目的であるにも関わらず、使用者が男性主体であるためか、有用性についてはほとんど評価されてこなかった。また、拭き取りシート化粧料は中味液だけでなく、シートを構成する不織布による物理的除去も加わるため、通常の洗顔料とは異なる効果も期待できる。そこで本講演では、拭き取りシート化粧料の有用性を明らかにするため、洗顔料との洗浄力比較、並びに継続使用による顔肌への影響について、紹介したい。

演題 ⑦ ウォシュレットの誕生秘話とイノベーションの歴史

TOTO(株) ウォシュレット開発第二部 松井実氏

要旨：1980年に発売を開始した温水洗浄便座「ウォシュレット」の累積出荷台数は、2015年7月に4000万台を突破している。そのウォシュレットを代表とする温水洗浄便座の一般世帯普及率は77.5% (2015年3月内閣府調べ)となり、いまや日本の住宅には欠かせないものとなっている。おしりを洗う文化を日本に根付かせたウォシュレットの誕生秘話と35年間にわたる洗浄、清潔技術などのイノベーションの歴史を紹介する。

〈お願い事項〉

- キャンセルされる場合は、**2月16日(火)**までにご連絡をお願いいたします。参加費納入済み
の場合には、後日返金致します。**2月17日(水)**以降にキャンセルされたときは、ご返金
できません。
- 申込書に記入された振込金額と異なる場合は、必ず事務局まで **FAX(045-590-6093)**にて
お知らせ願います。入金確認業務の円滑化にご協力をお願い致します。

〈お問合せ・お申し込み先〉

日本化粧品技術者会 事務局 (森、千葉)

〒224-8558

神奈川県横浜市都筑区早渕2-2-1 (株)資生堂 内

TEL : 045-590-6025 FAX : 045-590-6093

会場案内図

まゆりあん

品川区立総合区民会館

〒140-0011 品川区東大井5-18-1

<http://www.shinagawa-culture.or.jp>

● 交通のご案内

JR京浜東北線・東急大井町線・りんかい線大井町駅下車徒歩1分

